第３学年　音の伝(つた)わり方

組　　番 氏名

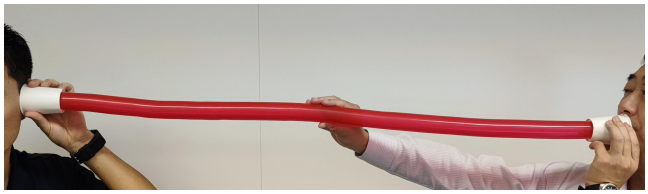
１　音が出ているときの物(もの)のようすについてまとめました。正しい言葉(ことば)に〇をつけましょう。

（１）　音が出るときは、物(もの)は　ふるえている。／止まっている。

（２）　音を止めるときは、物(もの)のふるえを止める。／物(もの)をそのままにする。

２　音が大きいときと小さいときのものの様子(ようす)はどのようにちがいますか。□の中に書きましょう。

３　糸電話の糸を風船にかえました。写真(しゃしん)のようにしたときに相手(あい)に声がつたわるでしょうか。そのりゆうも書きましょう。



とちゅうを手でつかむ

（　つたわる　・　つたわらない　）

りゆう

とちゅうをまげる

（　つたわる　・　つたわらない　）

りゆう

第３学年　音の伝わり方（解答）

組　　番 氏名

１　音が出ているときの物のようすについてまとめました。正しい言葉に〇をつけましょう。

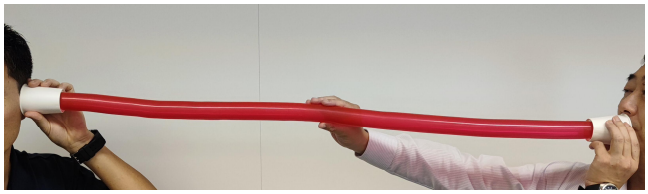
（１）　音が出るときは、物は　ふるえている。／止まっている。

（２）　音を止めるときは、物のふるえを止める。／物をそのままにする。

２　音が大きいときと小さいときのものの様子はどのようにちがいますか。□の中に書きましょう。

例
・音が大きいときは物のふるえは大きくなり、音が小さいときは物のふるえは小さくなる。
・ふるえの大きさがかわる。

３　糸電話の糸を風船にかえました。写真のようにしたときに相手に声がつたわるでしょうか。そのりゆうも書きましょう。



とちゅうを手でつかむ

（　つたわる　・　つたわらない　）

りゆう

例
・　声がつたわるふるえは空気の中をつたわっているから、とちゅうを手でつかんでいても風船の中の空気のふるえはとまらないから

とちゅうをまげる

（　つたわる　・　つたわらない　）

りゆう

例
・　声がつたわるふるえは空気の中をつたわっているから、とちゅうがまがっていても風船の中の空気のふるえはとまらないから